



シリーズ

武雄の治水

vol.15

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは

内水ハザードマップ

市では、これまで「土砂災害ハザードマップ」と「洪水ハザードマップ」を整備していましたが、新たに内水に関する浸水情報を幅広く共有するため、「内水ハザードマップ」を整備しました。出水期を前に、改めて浸水エリアを確認し、安全な避難につなげましょう。

武雄市防災ハザードマップ



土砂災害に関する危険度を想定



河川が氾濫した場合の最大浸水深を想定



河川へ排水困難となった場合の最大浸水深を想定 (※)

※今回整備した「内水ハザードマップ」は、令和元年8月豪雨実績、令和3年8月大雨実績、想定最大雨量(153ミリ/時間)を複合的にシミュレーションした場合の内水氾濫を予測したものです。

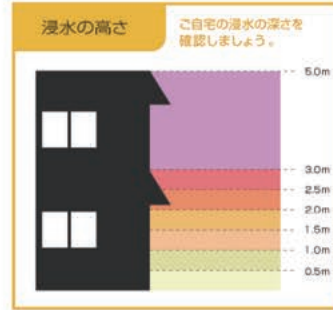
Q 『洪水ハザードマップ』と『内水ハザードマップ』の違いは？

- A 洪水ハザードマップ…河川堤防の決壊などを想定
内水ハザードマップ…降った雨が河川に排水できずに市街地や農地などに氾濫した場合を想定

デジタルマップとして整備

特徴 洪水ハザードマップよりも浸水深を細かく設定し、浸水の度合いが分かりやすくなっています。

⚠️ 雨の降り方によって、実際の浸水区域や浸水深は、広くなったり深くなったりする場合がありますのでご注意ください。



確認！



武雄市 WEB 版ハザードマップ



武雄市公式アプリ「たけぼう」

実際の大雨時は、浸水センサーを確認！

プロジェクト IF (佐賀県内水対策プロジェクト) の取り組みの一環で、浸水情報を知らせる浸水センサーが設置されました。市内では、道路やため池など計 28 箇所に設置され、どなたでもパソコンやスマートフォンから確認することができます。浸水状況を確認し、安全な経路で避難しましょう。武雄市防災アプリ「たけぼう」からも確認できます。

佐賀県防災・緊急マップ



浸水センサー



▶ リンク集 ▶ 佐賀県防災・緊急マップ

詳しくは 防災・減災課 ☎0954-23-9223

NEWS

一九州地方初ー 六角川が特定都市河川に指定されました

3月28日、六角川水系六角川等が特定都市河川に指定されました。これにより、特定都市河川流域内における1,000㎡以上の雨水浸透阻害行為(※)には、佐賀県知事の許可が必要となります。今後、河道整備等のハード整備の加速化に加え、流域における貯留・浸透機能の向上、水害リスクを踏まえたまちづくり・住まいづくり等の浸水被害対策をより一層推進していきます。

※…土地の締固めや開発などにより雨水がしみこみにくくなる行為



雨水浸透阻害行為の許可に関すること

佐賀県 河川砂防課 計画調整担当
☎ 0952-25-7540
✉ kasensabou@pref.saga.lg.jp



流域治水に関すること

武雄河川事務所 流域治水支援窓口
☎ 0954-23-5157
✉ qsr-takeo@mlit.go.jp



詳しくは 企画部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

